

金太郎だより



2026年1月20日号

社会福祉法人 **金太郎の家**

〒699-0501

出雲市斐川町学頭 1511 番地 1

☎ 0853-72-5110

☎ 0853-72-5192

✉ honbu@kintarounoie.jp

🌐 「金太郎の家」

📘 「金太郎の家」

📷 「金太郎の家」

で検索！！

「本を楽しむ会」で聞いたちょっといい話

理事長 阿食 かをる

新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願い致します。

さて、デイサービスの利用者の方と「本を楽しむ会」を始めて1年になる。月曜日と金曜日に6名〜8名の方と、本や新聞の切り抜きなどを読んだり雑談をしたりしている。気楽な会である。この中で私は、心に響いた皆さんの素敵な話を聞かせていただいた。メンバーの中だけに留めておくのは余りにもったいないので、一挙公開。但し、紙面の都合上、ほんの一部であるが紹介させていただきます。

★ 昨年の12月「みんないろんな苦労をしてここまで来たよね」という話になり、その時の「心の回復力」、困難に遭った時に支えになった人や考え方、自分の強みについて聞いてみた。

Aさん…私は働ながら学校に通っていた。卒業の時、その寮の先生が「あなたは、これからどんなことがあっても乗り越えていける力を持っている」と言ってくれた。結婚して様々な困難にも遭ったが、この寮の先生の言葉を信じて乗り越えてくることができた。今は子や孫に囲まれて幸せ。

Bさん・Cさん…一生懸命に働いて私たちを育ててくれた母親の後姿を思い出して、これ位の事は何でもないと頑張ってきた。

Dさん…姑さんがとても出来た人だった。悩んでいると、その姑が肩に手を置いて「人間悪い人はいないよ」と諭してくれた。自分が体を壊して苦しかった時、無意識にこの姑の名前を呼んでいた。

Eさん…姑が急に倒れ意識不明となった。私は、今ここで恩を返さなければ返す時がないと思いい、24時間病院に泊まり込んで看病した。夜は隣に寝てずっと姑の手を握っていた。すると30日目に奇跡的に意識が戻り、姑が私の手を握り返してくれた。うれしかった。担当医も驚いていた。

Fさん…私の生まれた家は裕福な家だったが、家庭内がごたごたしており、子供ながら外で遊んでいて家に帰りたくなかった。そんな中で、私は自分が強くなって周りの人を大切にして助けていこうと考えるようになった。だからたくさんさんの友達ができ、今もいろいろな人がやって来てくれる。

Gさん…父が早く亡くなり、母は7人の兄弟を苦労して育ててくれた。私が結婚する時その母が「人生はいい天気ばかりじゃない。晴れたり曇ったり、雨が降ることもある」と言ってくれた。出してくれた。辛いときには、母の言葉を思い出している。

Hさん…18歳で生家を離れ住み込みで働きながら学ぶ事になった。出掛ける時母が「困った時にはお月さんを見てね。私もここから見ているから」と言ってくれた。又「これからは自分の足で歩いて行くんだよ」とも。

人生の節目でかけられた一言やそと差し伸べられた手が、その人の人生を支え、歩む力となった。それは愛情に裏打ちされたものであり、真摯に生きていく方々の言葉だからこそ、重みがあり、今も聞きしても私たちの心にこんなにも響くのであろう。デイサービスだけでなく、訪問介護、ケアマネその他の職種においてもこの仕事に携わる者の役得で、人生の機微に触れる言葉に触れ学ばせて頂く事はとても多い。今年も出会いに感謝し、この小さな輪の中から生まれる物語を大切にしながら、ともに笑いともに語り合っ、心を温まる良い年にしていきたいと願う。

皆様のご多幸をお祈りします。

お知らせ

10月より、デイサービス金太郎の家やまぶき及びアクティブDAY いぶきの定員を変更いたしました。

【旧】 13名 → 【新】 14名

令和7年度利用者満足度アンケートを実施しました。ご協力いただきました皆様には感謝申し上げます。詳細なアンケート結果は、ホームページに掲載しておりますのでご覧ください。

- ◆ 10/9 (木) 第三者委員会を開催しました。
- ◆ 12/9 (火) 令和7年度第3回理事会を開催しました。
- ◆ 12/23 (火) 非常災害避難訓練を開催しました。

御礼

- ◆ 永徳寺花園会女性部様より布巾を寄贈いただきました。
- ◆ ご利用者様、ご家族様、地域の方々より多大なる寄附及び季節の野菜や花々等、差し入れていただきました。感謝申し上げます。

地域貢献活動

地域のサロンや学校を訪問し、予防のための体操や介護についての講義等を行っています。

- ◆ 10/6(火) 庄原小学校3年生 車椅子についての授業
- ◆ 11/6(木) 庄原小学校3年生 高齢者体験
- ◆ 11/11(火) 庄原コミセン おいでませの会
- ◆ 11/18(火) 斐川東中学校2年生 高齢者体験
- ◆ 1/29(木) 出雲第三中学校1年生 未来プロジェクト
- ◆ 10/11(土) 庄原地区文化祭に参加し作品展示をしました。

干支コラム 本年は午年 そして、丙午

今年は丙午。よくニュースでも取り上げられている印象です。さて、丙午には有名な迷信があります。「この年に生まれた女性は気性が激しい」なぜこのような迷信が生まれたのでしょうか。ひとつは、十干十二支には性質があり「丙」も「午」も陽の火の性質を持ち、火の力を象徴する年と言われています。ふたつに、歌舞伎などで有名な「八百屋お七」の存在です。大火の時に出会った男性にもう一度会いたがために江戸の町に付け火した女性。このお七が丙午生まれだったと言われています。このふたつのイメージが重なって迷信が生まれたと推測されます。しかし、お七の生年ははっきりとしていませんし、創作が多く、結局はただの迷信に過ぎません。一方で、丙午は新たな動きが生まれる年とも言われています。何か新しいことを始めるのにぴったりな一年になりそうです。

参考 Precious.jp <https://precious.jp/>

金太郎の家の年末年始 2025 - 2026

年末年始はクリスマス、蕎麦打ち、もちつき、忘年会、初詣、とんどさん…と催し物たくさんでした。2025年はどんな年でしたか？ 2026年もよろしくお祈りします！



2026年「麦の家新年会」は、収支報告、クイズ、カラオケ等行いました。特にクイズは様々なジャンルから出題され、大盛り上がりでした。シャトレーゼのお菓子は参加者からも好評でした。



2025年デイサービスのクリスマスケーキは、1ピースのロールケーキを各々デコレーションしました。フルーツやお菓子が飾られたカラフルなケーキが出来上がりました。



防災を考える まずはリスクを把握しよう！ ～地震編～

去る1月6日の地震には、大変驚きましたね。皆様ご無事でしたか。このことをきっかけに、改めて防災について考えさせられました。

さて、防災において大切なことは、まずはじめにリスクを把握することです。被災状況を想定し、避難のやり方をシミュレーションしたり、防災用品を準備します。この出雲地域の地震のリスクについて見てみましょう。

出雲地域における過去の地震 出雲市防災ハザードマップより

昭和南海地震(昭和21年12月)	震源：紀伊半島沖	大社町等にて家屋の倒壊100棟
島根県中部地震(昭和53年6月)	震源：島根県中部	佐田町等にて住家一部損壊
鳥取県西部地震(平成12年10月)	震源：鳥取県西部	出雲市 震度4
島根県西部を震源とする地震(平成30年4月)	震源：島根県西部	出雲市 震度5弱

30年以内に起こる地震予測～出雲市斐川町学頭地区の場合～



停電日数	1日	ガス停止日数	0日
断水日数	1日	全壊確率(木造)	0%

予測では、比較的電気、水道は早い復旧が見込まれます。ガスもプロパンガスの家庭が多いため、完全に停止する可能性は低いです。家屋も現在の耐震基準では全壊のリスクは低いと言えます。

ただし、あくまでも予測であり、場所によってリスクの差が大きくなります。自分が住んでいる地域について調べてみましょう。

参考サイトの紹介

地震10秒診断 | もしもあなたの街で地震がおこると…?

<https://nied-weblabo.bosai.go.jp/10sec-sim/>

位置情報を使用し、診断を行う地点が含まれる250メートルメッシュの震度予測・ライフラインの支障日数のデータを算出する。



地震が起こったら… 出雲市防災ハザードマップより

地震

地震はいつ、どこで起こるか予測ができません。大きな地震が発生した場合には、「あわてず」、「落ちついて」行動しましょう。

地震が発生したら

① まずは、自分の身を守る。
(まず低く、頭を守り、動かない。)

② 棚やテレビから落ちて、揺れが収まるのを待つ。

③ あわてて戸外に飛び出さない。

揺れがおさまったら

① あわてず火の始末。出火したら初期消火。

② 戸や窓を開けて、出口を確保。

③ いっしょにいた家族、近所の安全を確認する。

④ 靴をはいて逃げる準備をする。

避難のタイミング

ラジオなどからの正確な情報をもとに判断しましょう。避難情報が出ていなくても、家が倒壊する恐れがあるとき、火災の恐れがあるとき、津波やがけ崩れの危険があるときなど、身の回りに危険が迫っている場合はすぐに避難をしましょう。

避難のポイント

- ① 家を出る前にガスの元栓を閉め、電気のブレーカーを切る。
- ② 車は使わず、歩いて避難。
- ③ 狭い道、塀の近くなどの危険な場所は通らない。

祝 300回！ 木曜会

年初めの1月8日、木曜会 第300回記念として本館にて相撲甚句を披露させていただきました。総勢13名が堂々と発表することができました。

デイサービスご利用者、職員と多くの方にご覧いただきました。木曜会会員の中には初めて本館に入られた方もおられましたが、会員Mさん、「顔見知りがいっぱいおられておべたわ！」と。唄よりみなさんへの挨拶の方が先だったかもしれません。(笑) ぶっつけ本番でしたが、立派に唄えたと思います。

デイサービスご利用者の中には相撲甚句を初めて聞かれた方も結構おられたようですが、とても好評だったとのこと。

400回目指して頑張ります！ (坂本)



麦の家 ランチ会 ～ CAFEREST asobi ～

就労継続支援B型のご利用者を対象に、ランチ会を行いました。毎年実施していますが、今回はカフェレストあそびへ行きました。同じ就労継続支援B型事業所ということもあり、利用者が働く姿を見ることで明日からの仕事のモチベーションに繋がること、新たな気づきを得る機会となればと思いつきました。

参加者からは「来年以降もまた“あそび”へ行きたいです。」「他の料理も食べてみたいです」「テキパキと働いておられてすごいと思いました」「店で働いている人を見て元気ががんばらないといけんと思いました」など感想をいただきました。利用者の方が頑張っている姿を見て良い刺激になったようです。



《金太郎をこみ川柳会作品》R8・1月 兼題「花」帰る、自由吟

ばげばけて松江のイメージ変わりゆく
寒い日はこたつと相撲取っている
年の瀬に店をにぎわすシクラメン
川柳作るきつかけ貰ったうさぎ小屋
クリスマスローズ足元見つめブレもせず
柿もらい話し広がる出雲弁
一人暮らし皆んな戻れば二十人
幸せをいつもの場所で待っている
ちよつと待つて迷う楽しみみ下さいな
遊ぶ時はふるさとへ寄つてから

新加入の方も一緒に、その場三十分で作る「席題」にも挑戦しています。皆さんのインスピレーション、感性の知やかさに只々、感心しております。又、相撲甚句、教育、社会時事等、話題が更に広がり、生き生き楽しそうに皆さんですよ！脳トレにもなります。皆さんも、いかがですか？

(西)

松本	西	嘉藤	福岡	吾	坂本	三島	見越	原	金森
文子先生	博美	敬	マサ子	赤	章江	道夫	子工子	明子	武夫

日日は好日

第1回 介護の集い

10月25日、令和7年度第1回介護の集いを開催しました。今回は、金太郎の家で提供している食事について紹介しました。実際に昼食を食べていただき、介護の困りごとやストレス解消法等をお話しました。



第9回 麦の市

11月22日、第9回麦の市が開催されました。今回も豊富な商品が並び、おいも小豆ごはん等新商品も販売されました。商品協力いただいた方、ご来場いただいた方には感謝申し上げます。



たたらば壱番地へGO！～集いの場遠足

集いの場では2日にわたって、たたらば壱番地へ遠足に出かけました。雨降りの中でしたが、道中は賑やかに、食事はおいしく、買物は張り切って！良い思い出となりました。



あつあつ手作り餃子

デイサービスでは、昼食に餃子を作りました。野菜のみじん切り、餡を練る、皮で包む…すべて手作りです。焼きあがると良い匂いが！あつあつの餃子をおいしくいただきました。



秋のフラワーアレンジメント

たくさんのお花をいただき、デイサービスや金太郎倶楽部でフラワーアレンジメントをしました。各々が好きな花を手に取り、美しい作品ができました。



金太郎畑より

秋はさつまいも。今年も、ザクザクと収穫できました。最初は小さいかな？細いかな？と心配になりましたが、結果的に大きなさつまいもがたくさん育ちました。収穫したさつまいもは焼いもやフルーツ巾着にして食べました

第19回 運営推進会議報告

令和7年10月15日、ご利用者様、ご家族様、地域住民様、有識者様に来ていただき、デイサービス運営推進会議を開催しました。現在の利用状況、デイサービスの行事・活動、苦情・ヒヤリハット、利用者満足度アンケート中間結果等について報告しました。

意見交換では日頃、ご利用者様やご家族様が感じていることをお話ししていただきました。「デイサービスを利用するにあたって満足している」、等、あたたかいご意見をいただきました。その他、散歩や買物等の外出について質問をいただきました。一方で、利用者満足度アンケートの中間結果に対してアドバイスをいただきました。

いただいた意見を参考に、より良い金太郎の家となる様、職員一同取り組んで参りたいと思います。

金太郎の家いろいろ美術館 誌上展覧会 ～ 2025年を振り返る ～

